京城日報

電話 編輯 三一三 一八番 / 營業 三一三 一九番

發行所 朝鮮京城永樂町二丁目七三 京城日報社
發行兼編輯人 鳥羽
印刷人 松崎宗次郎
振替口座京城八〇三七

東京支局 東京市京橋區尾張町
大阪支局 大阪市北區堂島北町

十版發賣 四版 海軍省御買上

東京帝國大學助教授 文學士 深作安文先生新著

外來思想批判

四六判美裝 全一冊 定價一圓二十錢 送料金六錢

歐洲の世界大戰は眠を覺ましめ、今日其の極に達す。何人か出でて指導するなくんば極東の帝國に襲ふる所あるべし。識者の有識の士、著者の極めて深切なる批判を以て外來思想に對する態度を決せよ。

發兌 東京市神田表神保町六 株式會社 右文館 電話神田三七六七 振替東京四七五七〇

森戸辰男氏譯 (コール、メロー共著) 七版 (四六判 總裝 美價 一圓 拾錢 送料二錢)

社會主義の世になつたら

英國を風靡したるギルド社會主義の思潮は、忽ち海を超えて全歐洲を風靡し、今や大學にして之を支持せんとす。然らばギルド社會主義とは何ぞ、曰く、社會改造の哲學なり、勞働運動の新理想なり。現代の最も進歩せる社會理想の具體的表現なり。本書は此派の權威コール、メロー兩氏の著にして、最も平易簡明にギルド社會主義の眞髓を説きたる者、譯文流暢明快、翻譯の絶品たり

堺利彦氏譯 (ベラミー原著) 七版 (四六判 總裝 美) 正價四拾錢 (送料二錢)

ギルド社會主義

社會主義の世になつたら？資本家は何うなる？勞働者は何うなる？知識階級は何うなる？財産は何うなる？男女關係は何うなる？政治組織は何うなる？産業機關は何うなる？凡そ萬人が知らんと欲する此等の疑問に答ふる爲に、社會主義の理想を具體的に平易に面白く小説に仕組んで示したのが本書である、讀者は未來國に於ける……

文化學會出版部 東京小石川區小日向水道町二二 振替東京七二八〇番

萬病 沃度療法 一劑

歐羅巴沃度劑「ヨヂノーゲン」「チヱ」の注射又は内服は
腦神經衰弱を平均五回弱の注射にて快癒す
頭痛なるヒステリーなども持長すれば例外なく快癒す
肺結核其他の結核症を快癒せしむ
四千萬の白血球を二億萬に激増せしむ、食慾作用の旺盛を知るべし
神經痛リウマチスの激痛を頓挫せしむ
注射一回にて鎮痛せしめたるもの多し、持長して快癒せざる者なし
慢性及急性淋疾を快癒する事極めて速か也
二三回にて膿を止め、粘膜及び排膿線中に潜む淋菌をも滅殺す
脚氣及慢性胃腸病を快癒せしむ
黴毒の原因が未だ中毒にあれば沃度はモヒの中毒、鉛の中毒より進める胃腸病も
癌の惡液質を根絶し患者を喜悦せしむ
之には例外なし、喉頭結核の者又は結核試驗中に屬す
虚弱貧血は同一回的確に強健となる
其他所謂補血強壯劑に比べ一回効果確實ありや。肋膜、腎臟、糖尿病、中風、氣管、心臟、痔疾、子宮病、膀胱炎、盲腸炎、早漏、遺精等に極めて的確に(神經衰弱に對する如く)効を奏す
右の書を誇大と見る人は必らず誤れり事ある少也

醫師に對する學理的説明書あり、醫師に限り進呈す
東京大阪名古屋京都神戸廣島下關沃度診療所において第三ヨヂノーゲン使用講習會あり後進ドクトル野田氏八賀醫學士等指導さる
弊社より進呈す) の著者松島氏八賀醫學士

説明書、多種參考治驗例、諸名士實驗集定價表郵券弐錢(新聞名記入御申込者には無代進呈)
大阪市東區備後町弐丁目三十三、三十四番地(電話本八八〇番)
東京市日本橋區瀬戸物町三丁目十一番地(電話浪花一五二二番)
「チヱ」沃度發賣元 高木商店藥品部

健康は人世第一の幸福それには先づ優良な人參エキスを召上れ

畏くも御來鮮の 東伏見宮殿下御買上の光榮に浴せる斯界の逸品

高麗蔘精

八十瓦入	金一圓十八錢
三十瓦入	金參圓五十錢
百廿瓦入	金拾圓

送料は全鮮一律 (代理部にて負擔す)
京城太平通二ノ九九 振替京城五三三六番 釜山日報京城代理部

コレラ豫防 台灣總督府 警務局御推奨 後藤チミン の使用を忘る勿れ 各地有名藥店にあり

◉最新最良の中學講義録に依りて立身成功の基礎を造れ◉時は今也速に斷ぜよ

大日本國民中學會

天下の青年諸君に警告す！

世界的大改造の機運に際し

今や世界的改造の機運天下に滿てり。此の新時代に處し、世界と共に躍進せんとせば必ずや中學卒業の學力を要す。成功の桂冠を獲得せんとする天下有爲の青年は相率ゐて本會に來り學べ

三段式 新教授法 により新に編纂せられたる斯界空前の中學講義録は僅少なる費用と一ケ年半の短時日とを以て家業の傍ら優に中學校卒業の學力智識を獲得せしむべし

會長 尾崎行雄
學監 文學博士 … 法學博士 …

東京神田駿河臺 大日本國民中學會
振替東京四二〇〇番 電話神田三〇〇三・三〇〇四番

中學講義録を讀へば何人も先づ本會を指名して其の圖書的大事業なるを推奨せざるはなし、斯の如き驚嘆と信頼とを受くる所以のものは實に左の諸點が
講義が新しいから
會費が廉いから
指導が良いから
學制が正いから
基礎が固いから
講師が善いから
卒業が早いから
成功が確だから
他の講義録に比し優勝せる本會の會員は見よ百八十萬人に餘れる本會卒業者は如何に社會より歡迎せられつゝあるかを

講義録見本つき會則 申込次第無代進呈

東窓

三六版箱入絹張美本ポケツト型三百十四頁 本文ポイント活字總ルビ附定價金八拾五錢送料六錢

發端に……。山、河、海、家、娘。さうした景色が、統一もなく連續して映つて行く車窓の眺めは、つれ〴〵の旅の好侶伴である。私の小さな記録も、さうした斷片の集萃に過ぎないけれども、そこに私の人生があり人生觀がある。此の冊子が人生の侶伴となり得ない迄も、讀む人の車窓の友ともなり得やうかとまづしいながら公にした……。

これは本書の卷頭に於ける著者の告白である。天下國家を論じてゐる著者の半面には宗教があり、更に其半面には本書に現はれたやうな情調と感傷的な人生批判があるのである。銷夏のつれ〴〵車窓の友として御一讀を願ひたい

(内容目次)

思ひ思ひ
一年三百六十五日、朝に思ひ夕べに思ふ、其思ひ〳〵の斷片二百ばかりを春夏秋冬に分けた。合て成るを間の三面の隅を汚してゐた小品である。皮肉あり、痛罵あり感激あり、美人あり。

日記帳
スケツチ五篇
泥棒—朝鮮料理—妓生—漁師町の戀者—ダイナマイト心中

獨り言
道樂—職業—人生—自殺—情死

戀の哲學
著者は女にモテる資格を有せず。モテることを強いて希はず。併し戀の哲學は著名の獨壇場也。モテる資格なきも議ずる資格あり。

無弦琴
或る新らしい女の戀と私
十年前の戀人……それは女學に入つて新らしい女となつた。十年後の私には妻子があつた。二人の間に絡まつた思想、其女の戀に於ける私の位置。某新聞社の樓上に訪れて行く私。十年の時の流れ、可なりの長篇である。

女に振られるの記
總選擧一敗の後、佐々木照山と下の關の料亭で痛飲consultation。二夜に亘つて藝者から振られた實驗記。女に振られた事は則ち在り。振られたのを自覺せられたのは後にも先にも之が一囘あるばかり也。

私の知つてゐる夫人の事ども
美しき夫人。理解ある夫人、生活を有つた夫人。良夫の愛に生きてゐる夫人。良人に不善をされてゐる夫人など、著者の知つてゐる夫人に就て聽評傳したもの。

或る若き夫人の死

十年振りの旅
著者が鮮を携へて、釜山から全州、木浦へと十年振りに湖南線を旅した記録と其内面的省察。

運命に引摺られて
著者が釜山の理事廳局を追はれてポツ〳〵と京城へ轉任した前後の經歸。併しそこには光明の世界があつた神は何時でも善へに準備と光明とを與へて與れる。

新須磨の浦
釜山から海雲臺へ行く海水浴の遊覽。それから美人お多の靈寶。但しお多はモウ母となつてゐるさうな

蒙古再遊記

洗心遊記
戰を避けた著者が、日光から中禪寺湖へ遊んだ時の記録。本號に心の底から樂しいと思つたのは今までには此の一回だけである。

雪の樺太探險
人々が寒さを避けるといふ嚴冬の樺太を探險した壯烈な探險記。本號の樺太を知るには此の冊の半面を見なければ駄目である。

特種部落を訪れて
哀れな、虐げられた特種部落を訪ねて著者は何を見、何を感じたかを記るす。

暴徒討伐の頃
暴徒に亂れた十年前の朝鮮を描いて、新政に及ぶ。今日の朝鮮は斯うした時代に同胞が流した鮮血によつて生れたのであるといふことを書き遺した永遠の記録である。

四道將軍の御陵墓か
古墳の傍に立つて思ひを二千年前に馳せた考證と感想記。

内容はザツと以上の通りである或る著者の友人は本書を讀んで涙を買つた、讀んで行く内に何處かへ吸ひ込まれるやうな句が一句〳〵かしみ〴〵と心臟の内へ滲み込むのを覺えるやうな作であると。郵券代用不苦、代引御斷、註文は總て前金

◎取次店 京城府太平通二丁目 振替京城五三三六番 釜山日報京城代理部 電話三一一五三番

臺灣大日降糖業試驗場
農商務省農事試驗場
東京農科大學
北里傳染病研究所

有効御證明

時代ノ要求ニ最モ適應シ
殺虫殺菌防臭ノ効力偉大ナル
地球印宮澤式

石油乳劑

特許出願中

效力
一、コレラ菌チブス菌赤痢其他傳染病菌ノ撲滅及防臭ハ本劑ニ限ル
一、危險ナル蠅蚊白蟻蚤虱南京虫其他ノ毒虫退治ハ本劑ニ限ル
一、果樹園藝農作物ニ對スル蟲害ノ驅除撲滅ハ本劑ニ限ル
一、本劑ハ人體及其他ニ對シ絶對ニ無害ナリ
一、本劑ハ價格頗ル低廉ナリ

定價
石油罐一斗入ノ液 金拾七圓也
ビール瓶四合入ノ液凡ソ壹錢四厘ニ當ル(五拾倍)
貳合瓶壹本ノ液 金六拾錢也
ビール瓶四合入ノ液凡ソ貳錢四厘ニ當ル(五拾倍)

◎コレラ豫防及消毒劑トシテ最適品ニ付キ特約販賣御希望ノ御方ハ弊社ヘ照介アレ
効能及使用法ハ御一報次第明細書送呈ス

大正九年八月
製造元 日本東京府下大崎驛脇 東京乳劑株式會社
電話高輪五八四番 振替東京四一五九一番

蒙古通信社長 眞繼義太郎著

最新刊

演説武者修行

四六版布製 百八十八頁 總ルビ附
定價壹圓 送料拾錢

東京 先進堂發行

蒙古通信社長 眞繼義太郎著

蒙古移住案内

洋製四六版百廿頁定價七拾錢送料六錢

本書は章を分つこと三十、項を分つこと百餘。蒙古の政治、教育、宗教、風俗、生活、習慣、衛生、社會、衛生、社會、兵制、財政、牧畜、農工、鑛制、商業、交通等に亙りて、問答式に依り最も通俗平易に蒙古事情を説明し更に移住の決心、順序、方法等より蒙古旅行、馬賊物語等に言及し、最後の日本人が蒙古に移住するを假定して、農業、牧畜、土地經營其の他の有望事業、日韓貿易等に付、其經營法と利害得失を詳述し、大小企業の方法、成敗につき著者の所見を開陳したり。本篇熟讀して移住案内と云ふも、實は現代蒙古事情の圖引にして、本書一讀に依り讀者は座して現代蒙古の如何なる狀況に在るかを了解し得べし

萬里の新天地に男兒の運命を新建設せんとする人の爲に

發行所 東京小石川區茗荷谷町 振替東京五一九四五番 大陸出版社
取次店 京城太平通二丁目九五 振替大連四五一番 蒙古通信社營業局

みづゑ

原色版
夜の帝劇……小林萬吾
千曲……小山周次
静物……丸山晩霞
邪教徒……ロダン
小料理屋……織田一磨
（九月號 價廿 六十錢）

東京小石川駒井町 振替東京 春鳥會

畫家志望に與ふ……石井柏亭
水彩畫自習記……横井弘三
デヴイスの技術……鵜澤四丁
國美術學校……丸山晩霞
白樺の株券……小牛郡
日野春より……寺崎武男
ベニス記……
美術講演集……山本鼎
年表

日本自動車學校

◉自動車界に志す人は先づ本校の理想的設備と實習教授法を見よ◉
◉實習本位二ケ月卒業◉無試驗入學◉技術者たらしむ◉各種エンヂン、フオード車、ドツヂ車、ビツクオバランドサクソン六氣筒車等使用◉宿舍完備◉卒業生の就職斡旋◉小學卒業者は何人も無試驗入學許可す◉自動車案内書四十頁郵券二錢◉
東京蒲田驛前 (京濱電車蒲田驛下車すぐ前)

如湧大好評・男女關係の珍書!!

圖入珍書 男女の妙機

(十版出來)

秘密 生殖器
現代醫學上の新研究を以て男女生殖器の科學的機能を部分的に説明し又生殖器の實用的研究及び男女生殖器の秘訣を全部網羅す

特價一圓六十錢 送料實費

東京淺草區 振替東京 青門文堂

●人生一度は是非讀ねばならぬ開けて嬉しい玉手箱

男女必讀 圖解珍書

進呈 無代 男女生殖器無料研究券

男女生殖器圖解寶鑑 (定價金五拾錢)

大割引壹圓八拾錢

貴金屬類 寶石類 販賣 製作 販賣堂

京城本町四丁目

橫堀直男商店

電話京城七一九番

内外電報

政戰の武器とす

民主黨が排日色彩鮮明

[illegible]日本人問題を論じて左の如く説けり予は再び繰り返す今や躊躇すべき時に非ずカメレオンの如く變化常なく形勢動搖するの時機に非ず今や移民問題に關する民主黨の政綱に就ては今更めて協定するの要なし[illegible]米國の政策は我米國人民の眞意の發表なり蓋し其の地理的形勢内的狀態よりして聯邦の諒解を最も必要とする大平洋岸諸氏に對し民主黨は援助をなすことを誓ふものなり此の諒解する所に依れば加州は同州會に於て東洋人の土地所有に反對せるが民主黨の根本的政策は各州が合衆國憲法の範圍内に於て適法と認むる所の財産權を擁するの有利を認め若し中央政府が支那と外交關係を設置し條約の既得權を保有する場合には加州は中央政府に東洋人問題に關し或る種の手段を執らんことを要求するの權なかるべきを確信す蓋し該問題は中央政府の一般的[illegible]

極東共和政府權限

クラスノシチョコフ氏は極東共和國政府と勞農政府との關係に就き我が軍に對しての如く日本國民の諒解を得たる旨語れり（浦鹽來電）

極東共和國の政治外交は全然獨立せる軍隊及び自由なる權限を有する外交は恰も他の諸外國に對する關係と雖も異る所無し經濟上に關しては勞農政府と特に密接なる關係を保持すると雖も獨立せる國家間に於ける經濟的關係を以て律すべきを原則とす以上は單に勞農政府外相チチエリンが明かに聲明し且又倫敦に於ける英國との交際に際しても明白に言明せし所なして之今回予は莫斯科にて一層此點を明確に確めたり云々

國際救濟會組織

日支英佛各國代表在留民は各委員を舉げて國際救濟會を組織し支那側委員と協力し救濟事業に着手することに決し米國は既に其の委員を任命したるが英國は來たる二十日在留民總會を開き其の委員を選定すべく其他の諸國も近く委員を舉ぐべしと

琿春馬賊退却

然かも未だ樂觀を許さず

琿春西門外日本居留地を襲擊すべしと揚言し居たる馬賊の集團は其後日本居住地に連絡兵警官到着防備嚴重を極めるを知り躊躇逡巡の折柄支那官憲亦黑頂子里濟子の巡防兵を琿春に集中し此機に乘じ馬賊集團を壓迫すべしと攻勢に轉じたる爲め賊は漸次退却を開始し今や全く東寧渾春縣界方面に壓迫されたり右の爲め人心稍安堵したるも猶今後再び來襲の虞れあれば嚴戒を怠らず連絡兵は狀况未だ樂觀を許さざるを以て其儘滯在し警官の一隊は一先づ歸鮮せり（琿春電）

暴狀言語に絶す

健全なる我移民を精神病院に拉し着の身着の儘送還す

加州排日問題は終始外電の傳ふる如く形勢險惡の徵候を呈し來れるが十八日午後一時神戶入港の大阪商船アリゾナ丸にて歸來せる邦人九名（中三名は横濱上陸）は加州在留邦人を虐待暴狀を外務省に陳情し且嶽談を試む可く同日午後一時二十五分神戶驛發直に東上せり右の人々は十年前移民として加州に渡航し鐵道工夫を爲し居たるが排日問題の爲め横暴の官憲は何等精神に異狀無き此九名を精神病者と認定し無理遣りにタコマ病院に收容し窓を閉鎖し散步を禁じ室外一步も出づる能はざらしめ番人を附する等全く精神病者の取扱をなし幽閉すること實に三箇月間言語同斷の虐待を敢てし此月二十八日自動車にて病院より直にアリザナ丸に乘航せしめ華盛頓政廳より送還せられたるものなり此事件はタコマの廣田領事より既に外務省に報告されたる内閣佐古顯太郎氏は激憤しつゝ語る「私は何の爲めにこうして送還せられたのか薩張り分りませぬ今年六月二十五日でした、業務の爲に休んで居ると巡査が來て與れとのことに隨行すると警察署では別に取調もせず直ちにタコマ精神病院に容られ夫れ以來二三ケ月間は全く囚人同樣の取扱を受我國に歸らない以上退院さして與れないので頭歸國することに決すると病院から直接自動車に乘せアリゾナ丸に乘船させられたので知人に會してよく事情を話したいと思つたが夫れも出來ず殆ど着のみ着の儘で送還せられた（神戶來電）

兩國當局解決努力

林外務省參事官談

加州排日問題に關し目下日米兩國代表者の間に善後策を講じつゝあり米國中央政府は本問題を憂慮し適當なる解決方法を見出たす可く熱心努力しつゝあり目下の交涉内容に就ては言明を憚るも至大至難の問題なるが故に解決の曙光を認むる迄には進捗し居らざるもの〻如し目下加州方面に於ける排日宣傳漸次其度を增しつゝあるは即ち十一月二日の大統領選擧切迫しつゝありて本問題を政爭の具に供せむとするにあるは察知するに足る可し而して加州の大勢は既に排日案の實現を見るやも測られざるを以て此際之を防止する爲め新條約の締定は頗る必要の事にしてこは米國の排日立法の實行を阻止するにあるも加州排日立法の效力を失はしむに足る條約なりとせば一層有效なる可し然れども日米の當局者としては之を未然に防止せむと極力盡瘁中なるが大統領選擧後の形勢如何に鑑み我政府當局は之を[illegible]

道知事 對府尹郡守訓示（九）

十二 造林貸付地の監督

造林の目的を以て國有林野の貸付を許可せるもの逐年其の數を增し大正八年度末現在に於ては件數五千三百件、面積四萬二千六百餘町步に達するを以て此等貸付地にして悉く豫定の事業を遂行せむか[illegible]

朝鮮語科復活

外國語學校に於て一昨年廢止され[illegible]

矢野氏退京

矢野遞信事務官は任地大阪に向け十九日午前九時五十分南大門發列車にて家族同伴出發したるが竹内遞信局長、安藤鐵道運輸課長、權藤李王職事務官外二百餘名の見送り者ありたり

人事

▲甲木牧夫氏（京城工業專門學校教授）は十六日附十級俸を下賜
▲中村哲人氏（技師）は十八日附全羅北道に出張を命ぜられたり
▲青木戒三氏（庶務部長）病氣の爲め內地地方長官會議出發を見合

孫督軍歸任

胡氏赴任

南支時局情勢

奉天の今後

古賀長官演説

危險の虞

殖民地概說（二三）

第六章 殖民地の產業

第四節 水產業

鮮人歸還激增

漂流木の密賣

外交員數名募集

京城日日新聞社

本社電話番號

編輯用三、三一八番

營業用二、六二三番

❖京龍人氣男投票❖

―詳細は追而發表―

四券番藝妓美人々氣投票も終了に近きました本紙は更らに新らしい催として京龍人氣の投票を開始して官民を問はず社會各方面に各階級を通じて廣く人氣ある人物を選定したいと思ひます詳細に追而發表

株式界

京株市場出來値（廿日）

二十日大阪電前寄

仁川期米特電

九月二十日前場

東京期米特電

九月二十日前場

大阪期米特電

九月二十日前場

九月二十日後場

株式名義書換停止公告

定款の規定に依り來る十月一日より大正九年上半期定時株主總會終了の日まで株式名義書換を停止す

大正九年九月

株式會社 仁川米豆取引所

孫一派の控訴公判第一日

例に依つて公訴不受理問題提出

裁判長は平氣で事實の審問を進行す

結極不受理問題も本件と同時に判決

地方法院に於ける第一審公判に際し詳細に亘つて詳細なる理由を累述する譯には行かぬと逃げ預ねて水野檢事は被告等は[illegible]公訴不受理の申立があつた。塚原裁判長は被告等再び立つて兩辯護人の不受理問題が端なくも半島法曹界の一問題となり遂に檢事控訴に依つて覆審に移るべき行を宣告する。兩辯護人は一同の屹立を命じて事實の審問に入り塚原裁判長は合議を宣して合議室に[illegible]

十八名（內孫秉熙は病氣の爲缺席）に係る公判は既報の如く二十日午前九時から覆審

臨時法廷

に於て塚原裁判長、新井杉浦兩判事、水野檢事立會の上開廷された。當日早朝より例の如く大漢門並に西大門通りは兩側三間おきに警戒巡査を配置し騎馬巡査の横行警戒頗る嚴重を極むる處があつたが定刻前百數十名の傍聽人は例に依つて法廷に殺到し午前八時半既に傍聽席は立錐の餘地なき盛況を呈した。同四十分頃被告中の巨頭崔南善と共に

姜仙玉が

從者を連れて傍聽席の入口に立ち相にせりと稱せる問題の妓生なりと[illegible]傍聽席の入口に立ちしが係り官から嚴重な檢査を受けて居たが傍聽券の出所を詰問されて閉口し漸くの事で婦人傍聽席の隅の方に陣取つて熱心に耳を傾けて居る姿は人目を惹いて見えた午前九時被告四十七名が着席終るや判官並に崔、許、鄭、木尾、李の五辯護人が着席の上被告等に對して簡單なる原籍身分姓名の點呼を行つたる後水野檢事は先づ立て本件公訴は受理すべき旨を述べ諸方面からの

判例を擧

げて約一時

何の明文

に依つて被告等は處罰すべきか何んの條例に依つて被告等を拘禁すべきと殆んど[illegible]もつかぬ議論を吐いて大いにメートルを擧げかけたが第一審に於て撤回された如く辯護人は右の提出案を撤回された方が好からずやと塚原裁判長は一笑に附し次いで再び許辯護人立つて第一審と同じ公訴不受理問題を提出し本案に依つて當裁判か覆審法院に控訴せられたるにも拘らず裁判所は同問題を

解決せず

して事實の審理を開始するは不法なりと豪語すれば塚原裁判長は然らば許辯護人は提案が萬一にも成功して同公判が不受理と決定するものと假定して其結果に於て被告等が如何なる有利な結果を受くるかと突つ込まれて許辯護人は一寸行き詰まり辯護人は有利なるを自信しては居るが其說明は當公判廷で申上ぐる

存せずと反駁すれば權辯護人默つて居ず保安法出版法違反の條項が消滅せる今日裁判所は

力瘤の入

りかかつた法廷は拍子拔の形ちで幕を閉じた十一時十五分再開し劈頭裁判長は

不受理問題の判決は本件判決と同時に行ふ旨を宣して[illegible]被告等を呼出す、而して其他被告側の三名は交々立つて諄々しく公訴不受理に關する意見を述べ様と試みたが裁判長は言ふ時機が來たら言ひなさいとばかり

サッサと

許獄の事實審問を開始し御前は國語が上手だから日本語で答えてはと注意すれば許憲はスッカリスネて終つて絕對朝鮮語でなければと首を横に振る結局通譯を入れて事實審問を開始する第一審と同じく日鮮併合に關する意見及獨立運動開始の動機等詳細に亘つて訊問する處あり〇時半一先づ休憩した。

午後二時再會權東鎭以下十二名の事實審問あり大體に於て第一審決定書の事實を承認し塚原裁判長一流の輕妙なる審問振を發揮してサッサと片付け午後四時閉廷した。



……（滿洲の大豆）……

唯正直に回答せよ

近づいた臨時戶口調査

警察と府廳の手で全市を四區に別つて一齊に

既に準備調査を開始した

朝鮮全道に於ける戶口調査は既報の如く十月一日午前零時を期して一齊に行ふのであるがこれは內地の國勢調査とは全然異つたもので當京城府では朝鮮人及外國人に對しては現住調査として

所帶主

及準世帶者の氏名及職業別男女別戶口數の調査をなし內地人に對しては現在調査として氏名職業別配偶關係等を調査するのであるが前者即ち朝鮮人外國人に對する現住調査の方は府廳の方で行ひ後者の內地人に對する調査は警察署の方で行ふのであるが此方は期日以前に

樣式を

印刷した紙片を配付し各自に記入させそれを十月一日に集蒐すると云ふ極めて簡單な方法なのである府廳の事る現住調査は愈本日から三十日迄その準備調査を行ふことになつてゐるが調査委員は府廳吏員書記雇員等で四十五人此外一般補助委員として町內の評議員が四百三十三人である是等調査委員は去る十六日府內

四ケ所

の普通學校に召集し調査上に關する注意事項を示し既に一應の訓練を行ひ夫々辭令を交附してゐるそして本日より行ふ準備調査は本調査を容易にする爲のもので本調査では唯準備調査に對する異動を調査して訂正する手筈になつてゐる調査區域は四十四區に分つてあるが最も困難とするのは區域の境界で之を判然として置かねば調査に際して

二重に

なる處もあると云ふのである調査に對して府民としては別に心得置くべき必要事項はなく只正直に回答すれば足りるのである

世界大戰の總軍費

二千億圓 米の富力八千億

英國經濟大家クランドの計算に依る歐洲大戰の戰費は土地家屋遺族扶助料を合し總額二千億圓にて獨逸八百七十億佛國六百二十五億英國五百二十億伊太利二百十億白耳義五十億なり然して戰爭成金となりしは日米兩國にて其の割合は米國にて大戰中全國の富の約三割を增加し戰前歐洲各國より約二百億圓の債務ありしが戰後は歐洲各國に對し二百億の債權を有し其の富力は七千乃至八千億を算するに至れり

警察署爆破を企つ

幸に大破を免れたるも犯人は巧みに現場を逃走す

十八日午後九時平安南道江東警察署後延より同署建物に爆彈を投下したるものあり爆彈は幸ひにポプラの木に的りて僅かに破片が廳舍に飛來したるのみなり犯人は勿論不逞鮮人にして彼等は巧みに現場を逃走したるを以て同署にては直に非常警戒を行ひ嚴重に犯人捜査中なり（平壤電話）

面事務所を襲擊す

公金二千圓を強奪して逃走

公文書全部を燒却し

平安南道寧遠郡寧遠面事務所に十八日午前一時數名の不逞鮮人闖入し面吏員に暴行脅迫を加へ公金一千圓を強奪したる外民籍簿及び其他の公文書全部を燒却して逃走す（平壤電話）

狩獵願が減つた

不景氣の影響か

秋風と共に狩獵願が殖えた事は既報の通りだが京畿道附近及南鮮は十一月一日より解禁し北鮮地方は既に本月十五日より狩獵期に入つてゐるさうで二十日まで本町署に出た狩獵免狀下附願が五十五人で銃器の轉賣數等は一日平均六七件多い時は十件にも上るさうで狩獵願は例年の好景氣時代に比して遙に劣いさうである

金海丸郵便物紛失損害

被害者側から

郵便局に賠償請求

朝鮮郵船會社釜山麗水間命令航路の金海丸の郵便物赤行囊紛失事件は其の後全く迷宮に入り約半歲を經たる今日にては漸く世人より忘れ去られんとしつゝあるが右紛失行囊の中には書留及び價格表記郵便物約三百通の外遞送中なりし

現金

約千圓を入れありたるものに書留價格表記等の發送者及受信者等より其の損害賠償方を申出づる向きあるより釜山局にては目下賠償方に就き取調べ中なるが何分範圍廣きため調査容易ならず少からぬ困難を感じつゝありと云ふが

此種

の賠償請求は郵便差出しの日より一箇年間全額請求は

それより三十日以內にて書留郵便物に對しては內容の如何に拘らず一通に對し現金十圓を貼付切手代十錢價格表記郵便物はその表記の

論落の女カチユーシヤお葉（三）

女は眞實に駄目抵抗する事が

出來なかつたと……辱を受けたお葉の告白

芝田の下宿には尙一人大村と言ふ男が同居して居た。岡山縣下の豪農の長男で遊蕩に身を持ち崩した結果當分は親との往き來も絕たれて終つてそうした仲間に流れ込んだ墮落した男であつたが何處となく日毎に出入する芝田の友人達では高尙な趣を持つた男であつた相である。

狹い四疊半の一室に然も隣し合つた若い男女と共に枕を並べる大村は遂に苦痛であつたには違ひなかつた。飼藥が來てからと言ふものは大村はよく家を明ける樣になつて居た。『大村さん、今夜も歸

らないの』と飼藥が夜遲くパイオリンを抱えて歸つて來る芝田に訊ねると『なあに、大村の彼此頃す

氣を腐ら

して居るんだよ』と言つて芝田は笑つたりした。奈何かすると芝田が歸らずに大村獨りが夜遲く戾つて來る事もあつた、そんな時には乾度大村は酒の香をプン〳〵させながら『飛んちやん、芝田は怪しからん奴だよ』等と言つては飼藥の枕許へ座つて永い間話し込んだりした、芝田が何んな多情な男である事、現在飼藥

同棲して

三月も經つた一夜の事であつた、其日は山谷の緣日だと言ふので兩人は早くから澤山の唄本を籠中に入れて出掛けて行つたが飼藥は『どうせ賣れなければ歸らないだらう』と思つて平常より早く床に入つて一眠りして眼を覺ますと枕許に大村が平常の樣に醉に醉ふす俺つて居た『いつ歸つたの、一寸も知らなかつたわ』

『芝田の奴か土堤へ引摺つて終つた』と言つたが大村は平常になく其の儘は默り込んで飼藥の寢顏を見詰めて居た。『え』と言つて飼藥は

何氣なく

ウツラ〳〵としたかと思ふと聞いた。飼藥は餘

程の外に二人も情婦を持つて居る事終には自分の淋しい身の上等を語り出して『世が世であつたら』等と淚を零したりして自分の床に潛り込むのが恒常であつた。飼藥が芝田と

飼藥を上げて逃がうかと思つた。けれ共餘りの大膽にそうして物凄い大村の權幕に氣を飲まれて奈何する事も出來なかつた相である。

『女つて言ふ者は駄目よ、眞實に其時ばかりは奈何する事も出來なかつたんですもの』。『恐わいのと吃驚したので聲も出なかつた』と飼藥は笑ひながら當時の樣樣を語つた。

暴力と戰

はない迄も然し乍ら其當時の飼藥も恐らく操を守る程眞面目な女ではなかつたに違ひない。假へ大村の一言聲を擧げたならば隣近所には鱗す紛の樣な無數の部屋があつたのであるから抵抗しようと思へば決して出來得ない筈もなかつたのである。

『男の方が考へる樣な譯には行かないわ、女つて者は吃驚して終ふと誠實に奈何する事も出來ないものですよ』飼藥は更に辯解して居る

本社主催觀劇會

新涼郊墟に入り燈火稍親むべき初秋を迎へました秋は絕好の觀劇シーズンでございます本社は茲に目下本町壽館に開演中の喜劇蝶々會の輕妙なる諷刺劇を機とし不日晝夜二回に亘りて讀者慰安觀劇會及び招待觀劇會を開催の事に決定致しました詳細は追つて發表致します

壽館開演中の蝶々會

朝郵

に對して右の賠償及び賠償をなす規定となり居るより全部の賠償をなすとせば當局の損害は數千圓に達する見込みにて多分當局は命令違反による違約金を條項によ り徵收するに至るべしと

お料理の實習

看護婦が總督府醫院で

十八日午前九時より總督府醫院にては今回帝國料理學會々長勝見新太郎氏の來鮮を機とし招聘して衛生食物及病人食物等の調理講話の後各看護婦の實習あり芳賀院長始め病院長等の發案にて院長及全醫員が舌皷打つて試食をなし午後五時散會せり

水交會秋期大會

鷲梁津附近に開催

海軍出身者軍人團を以て設立せられたる當地水交會にては十月三日第一日曜日午前十時より秋季觀陸野遊會を鷲梁津水源地附近にて開催の由にて當日は端艇拔取艇ペツ引き其他の餘興あり又酒食酒等の準備あり家族同伴大數の參會を希望する由

淸華亭の小火

十九日午前五時十分市內黃金町三丁目料理屋淸華亭裏の納涼臺の家根に小火起り居るを同家の雇人の[illegible]

火事場泥棒

長谷川町[illegible]屋旅館に本月五日拂曉二時半小火起りし際本町府內御成町百十三番地西田□（三）なる同旅館の雇人は家財道具を搬出せんと混雜中なる二階に在りたる現金百圓を窃取し何食はぬ顏をなし居たる事發覺し本町署に檢擧され窃盜罪として檢事局へ送らる

○……緞帳……○

壽館喜劇蝶々會第五回替はり狂言は左の如し

第一 笑劇 飛んだ間違ひ 二場
第二 喜劇 危機一發 二場
第三 悲喜劇 亂れ咲き 三場
第四 喜劇 船と鷗 三場

自動車に突飛さる

十七日午後六時半本町四丁目電車線路終點十字路にて花園町より大和町に急速力を以て疾驅し來れる光熙町高陽商會運轉手金鳳順が運轉せる自動車第一六二號と總督府小使西村仁太郎（三）の自轉車と兩方より避け合ふ遑もなく衝突して仁太郎は約一間計りの所に突き飛ばされ後頭部、肩、背部に打撲傷を負ひ左腕挫傷せり因に金鳳順は一週間の營業停止を命ぜられ仁太郎は本町五丁目松不齒醫師を招きて應急手當を加へたるより生命には別條なき見込なれど腦震盪併發の虞あれば危險なりと

注射證明でお目玉

府內八判通五五宋振瀧（三）は本月四日頃の宋某にコレラ豫防注射證明書を貸與して旅行せしめたるが發覺府廳にて發見し兩名共大目玉を頂戴

十美人人氣投票開票

最後の決勝殘す處三日

各券番の名妓と唄はるゝは誰？

最後の一戰は茲にあり

ないでも笑つても最後の決勝戰はいよ〳〵殘すところ三日となつた負惜みに指を噛えて百年の恨を永久に殘すか緊褌一番奮戰して名譽の月桂冠を擔ひ得るか殘すところ三日に肉迫した最後の決勝は日頃諸姉の奮鬪努力の賜物の表示である事を忘れてはならぬ。如何に自分で京城に於ける唯一の美人と人氣ある藝妓と自稱しても投票數のない妓は自分獨りの自惚れに過ぎなく幾ら位讓遜して居ても公衆の認める人氣者は斷つて最高數をかち得るのである。自惚れ美人と眞實の美人は尊い一票に依つて一目瞭然となる事を忘れてはならぬ

第廿一回

九月二十日正午迄

新芳本桃葉然壽美香六千餘票を擁つて三役を一蹴すれば高千代、千代龍の新手は既に圈內に肉迫して既に聲援下に緊を突かんとするの暗中飛躍は展開されんとした

七〇一六票 新芳本 桃葉
六三三二票 新仙樂 壽美香
五七四七票 京花卯 伊達清
五五一五票 京ちよう 多美三
四五二六票 中泉家 金吾
二五七〇票 東〇丸 〇子
一七七六票 京高砂 照葉
一七三三票 京丸家 玉良
一一五〇票 新千代の家 千代吉
一一三二票 新文の家 鶴千代

[illegible]

豫告

最後決勝締切 九月二十四日午後七時 二十六日本紙上に發表

（十四以下略す）

▼賞品配布決定

▼一等賞 優美額縁附半身大寫眞並に眞象牙製紀念撥
十八金婦人用羽織紐 三越呉服店
婦人用防水コート一着 東京屋本店
純金製寶石入指輪 橫堀貴金屬店
婦人用パック 夏川小間物店
天日草編製手提袋 海市商店
高麗燒花瓶 富田出張店
化粧ポット 日之丸小間物店
フートボール シノサキ文具店
牛乳消毒器 熊平商店

▲二等賞 優美額縁附半身大寫眞並に眞象牙製紀念撥 アサヒ屋小間物店
絹製パック 高木鞄店
牛セビヤ手提鞄 富田出張店
極上高麗燒花瓶 淺川額縁店
美術書額 勝久商店
大島紬前垂地壹掛 松島屋
利休下駄一足 明治屋
タオル

▼三等賞 優美額縁附半身大寫眞並に眞象牙製撥 夏川小間物店
婦人用パック 井上履物店
表付駒下駄壹足 明治屋
キリンビールタオル 淺川額縁店
美術書額 サクラビール部
婦人持上等煙草入 熊平商店
牛乳消毒器 松菊小間物店
刺繍入半襟一掛

▼四等賞 中形寫眞優美額縁共 眞象牙製紀念撥 明治屋
キリンビールタオル 旭や商店
特製優美蛇目傘 野田時計店
美術置時計 サクラビール部
婦人持上等煙草入 釘本樂器店
復音大正琴 熊平商店
牛乳消毒器

▼五等賞 中形寫眞優美額縁共 眞象牙製紀念撥 明治屋
キリンビールタオル 旭や商店
特製優美蛇目傘 朝日石鹸株式會社
（御香煉製）九星石鹸 釘本樂器店
復音大正琴 サクラビール部
婦人持上等煙草入

▼六等賞 眞象牙製紀念撥 旭や商店
特製優美蛇目傘 朝日石鹸株式會社
（御香煉製）九星石鹸 釘本樂器店
復音大正琴 サクラビール部
柱掛鏡

▼七等賞 眞象牙製紀念撥 朝日石鹸株式會社
化粧石鹸京美人 龜屋
金剛饅頭 サクラビール部
柱掛鏡

▼八等賞 眞象牙製紀念撥 石川物産商會
九谷燒婦人用湯呑 龜屋
金剛飴 サクラビール部
柱掛鏡

▼九等賞 眞象牙製紀念撥 石川物産商會
九谷燒婦人用湯呑 龜屋
金剛飴 サクラビール部
婦人持上等煙草入

▼十等賞 眞象牙製紀念撥 石川物産商會
九谷燒婦人用湯呑 サクラビール部
婦人持上等煙草入 城本
菓子券十枚 パイン萬年筆製作所
（婦人用）十本 小田萬年筆商會
同 同 ウツボヤ書店
百美人歌本二十冊 町田新聞部
レターペーパー二十冊 和光堂京城支店
ペルミン二十罐 村木時計店
寒暖計十本 米川琴三味線店
稽古用撥十本 黃金座
優待券五十枚 浪花館
觀劇招待券（十美人に）十五枚 旭座
ざるそば券十五枚（文華屋寄贈）

右の寄贈品は各等級者に對して平均に配布する事と決定しました

小説 照手姫

(七十九) 旭亭樓山口演 猶存記

夜々丸が海の藻屑

自分の船の方に其んな騒ぎがあるとも知らず、此の方の客船に於ける騒ぎつた海賊は、何處かに能く隠れてあると思ふから彼方此方と捜して居る處へ、匿れて居た海賊の頭に活を入れグル〳〵巻にして引き立てゝ來た兵助初め四人の藻ぐ一サア船頭、お客人、海賊の張本を捕へて來た」之を見て一同は驚かとばかり喜んで、中には飛鳥り踊るものもあつた、刃を振て小賊を其は唯船中に逃げ籠つて居るのを四人で遠慮會釋なく縛り上げて、ボン〳〵賊船の方へ投り込み、さて彼の張本を船の眞ん中へ引据へて兵「コレ其の方が今迄夜叉丸などゝといふは、盗賊の本名ではあるまい生國は何れで、本名は何といふ

仕方がないから有金を荅土佐船へ運んで了つた 庄「親家老、何らいふ工合にして此盗賊等の仕置をしてやつたらよらございませう」兵「やうさな、庄司お前は何と思ふ」庄「私は何でもし殺り殺してやらうと思ひます」兵「其れは面白くない斯う致さう、此の賊の船へ火を放けて焼き捨てゝ了ふ、泳いで助かる奴は勝手、若し水練を知らぬ奴は船と運命を共にするといふのは何うだ」庄「成る程其れは奴等い趣向でございます」と賊を殘らず賊の船へ移して庄司が其の船へ



明かに行衛れ」兵「誠に面目次第もございません、實は私は九州の菊池の家來山澤典膳と申す者にございます、悪い事とは知りながら此の船へ乘り込んで賊を働きました、なれども總て永禄の昔の譜ならず、イザ天下に事ある時の軍用に充てんといふ心得にございます 兵「云ふな〳〵、人を殺して強奪した其の金を軍用金に充て、何の役に立つと思ふ、我々四人は然うして盗賊を探らん爲め、國々を遍歴なし、山の中でも度々其の手に出遇つて居る、左様な事を口に唱へて、實は良民を苦しめる盗賊めサア有金を殘らず出せ、コレ土佐船の船頭、盗賊の貯へた金銀はしくはあれども、天下の寶を海の中へ沈めて了ふは勿體ない、依つて盗賊共方達に遣はすから、賊の船にある金を少しも殘らず取上げろ」船頭「有難う、存じます、ヤア〳〵盗賊殘らず其處へ出しちまへ、隠し立てをしやがると命が無いぞ」賊「アヽ彼んな事をいやがる、忌ま〳〵しい奴だ」と盗賊も

火を放けた此の又庄司といふ男は火を放けることが上手だ、鎌倉の稲村ケ崎の屋敷へ火を放つて立退き、常陸の城を逃れる時にも梶現堂の寶丸屋燒き打ちの時にも此の庄司が火を放けた、餘り宜い役通りではないが、後藤兵助の言ひ付けに依つて船へ火を放つと、忽ちドツと燃え上つた、土佐船の船も客人も手を打つて囃たてる、團頭海賊の張本山澤典膳事夜叉丸初め悪見一同船と共に沈んで了ひました、恐らく命の助かつた者はございますまい、扨て盗賊から取上げた金を船頭が貰ふといふのも心苦しいどうか賊を退治した貴方が御持ちを願ひたいと一同から申出ると 兵「其れは先刻高野村の老人の話に土佐國地天ケ嶽の麓に辨天の社がある其の社が大破して居るゆえ今度建立をするといふ

話があつた、其の辨天へ此の金を納めたら何うだ」船頭「其れは誠に結構の事でございます、ちやどうも皆さん此方へ此の金をお預けなすつて下さいまし」彼の老人は恐入つて辨天の御信心に感じ入り、「どうぞ皆様方お急ぎでなければ、御息ながら高野村へ御立寄りを願ひ度う存じます」といふので、それに勧めました、然らばといふので此の船が高野村に來て見ると、此處は關村高野といふ村を名作る家が四十三軒からございまして、一村高野一家を以て出來て居ると、いつても宜い位其の内にも七郎右衛門といふのが總本家でございますから、四人は先づ彼の名主方へ立寄つて、其れから此方へ來ると、門前に何か札が出て居ります見ると

一、上遍路、中遍路、下遍路、商人遍路、武家遍路御宿可致者也 年月日 高野村 七郎右衛門

としてあります、何の事だか一向判りませんから、案内の百姓に「是れは何らいふ譯だ」と訊きますと 百「初めての御客様は可笑く思召しませうが此の四國は弘法大師の八十八ケ所遍路と云ひまして、上遍路といふは乞食の事、大師遍路か何かで倹約をして、霊山靈場を參詣でもする者を中遍路、御金を澤山持つた方を下遍路、御武家さんを武家遍路、商人さんを商人遍路、其他職も何もない方を唯遍路と云ひます、弘法大師の御論しに、乞食や何かは不開の者だから大事にしてやれといふので之を上と致しお金の有る方は却つて下として扱ふのでございます」兵「ハア其れは面白い話だな、我々は商人に六部の姿をして居るが實は武士だから武家遍路だな」百「左様でございます」百姓門を潜つて 百「御免なさいまし、御家から參りましたが、御客様を四人御案内致しました」

演藝案内

朝鮮郵船